

キャラクター名
ガラフ・アドルラント

プレイヤー名

メインクラス	ナイト	Lv.1:	ウォーリア	レベル	10
サポートクラス	モンク	Lv.1:	モンク	性別	男
称号クラス				年齢	19
種族	ドゥアン			境遇	記憶喪失
出自 (効果)	前科者			目標	正義

	筋力	器用	敏捷	智力	感知	精神	幸運
基本値	22	15	12	6	7	21	9
ボーナス	7	5	4	2	2	7	3
クラス修正	3	1	2	0	0	2	0
他修正						2	
能力値	10	6	6	2	2	11	3

HP	113
MP	89
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ミスリルハンマー	至近	-1	11	0	0	0	0	0
左手	ビッグウォール+パワフルシールド+ササゲの盾		0	0	0	16	0	-5	0
頭部	グレートヘルム				-1	4			
胴部	ミスリルアーマー				-1	13			-2
補助	ミスリルガントレット					6			-1
装身具									
能力値			6	0	6	0	11	8	15
スキル			3	17		9	21		
その他									
総計(右)			8	28					
総計(左)			9	17	4	48	32	3	12
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	2			2	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	2			2	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	ハイMPポーション
ハイHPポーション	ハイMPポーション
ハイHPポーション	ハイMPポーション
ハイHPポーション	EXMPポーション
ハイHPポーション	万能薬
ハイHPポーション	万能薬
ハイHPポーション	万能薬
ハイHPポーション	万能薬
ハイMPポーション	
ハイMPポーション	

現在重量:	25	所持金:	24090	預金・借金:	
最大重量:	44				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
タフネス	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果:	有角族、作成時に筋力基本値+3							
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果:	武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]							
↓加減関係↓	1							
効果:								
カバーリング★	★	2	DR直前	至近	単体	自動成功		
効果:	カバー。行動済みでも可能で、行動済みにならない。							
カバームーブ	2	4	カバーリング		自身	自動成功	シールド2回	
効果:	カバーリングの射程を「20m」に変更							
↓盾関係↓	○							
効果:								
ハイパーシールド★	★		パッシブ		自身		盾装備	
効果:	【魔法防御力】に+「装備中の盾の【物理防御力】」する。							
パーフェクトシールド	1		パッシブ		自身		盾装備	
効果:	装備中の盾の【物理防御力】+3							
シールドストライク★	3		パッシブ		自身		盾装備	
効果:	武器攻撃の命中判定+3、DMG+6							
↓×関係↓	○							
効果:								
バルテクスアタック★	★		武器攻撃		自身	自動成功	ナリ1回	
効果:	ダメージ+100							
メイスファイティング★	★		パッシブ		自身			
効果:	「条件：格闘」を打撃武器でも使用可							
アームズマスター：格闘★	★		パッシブ		自身		格闘	
効果:	命中判定+1D							
アイアンフィスト★	★		パッシブ		自身		格闘	
効果:	武器攻撃DMG+【精神】							
ペネトレイトブロー★	★	6	メジャー	武器	単体	命中	格闘	
効果:	防御力無視の白兵攻撃。							

現在 HP110 MP80 F4
 アシュラッドに身を寄せる冒険者。
 出自不明の巨大な盾を持っている。ガラフの巨軀をすっぽり覆い隠すあまりにも大きな盾だが、彼の手にはしっかりと馴染み、片手で扱うことができる。ひよんなことから地元の有力者、ルキウスと悪意になり、そのもてで活動することとなる。
 放浪の冒険者で、アシュラッドに流れ着くまでの記憶はあいまいである。
 肉体を鍛えることに余念がなく、暇さえあれば筋トレをしている。
 ルキウスの目的が正義であると信じ活動しているが、裏を返せば見えている世界が狭いだけとも言える。

両親は庄政を行う町の有力者（notアシュラッド）を暗殺する犯罪の支援を行っていたのだが、計画は失敗、トカゲのシッポ切りの形で首謀者に突き出され、処刑されてしまう。その後、身寄りを亡くすばかりか犯罪者の一人息子として追われる身となったところを、ルキウスに拾われ、別の名と戸籍（の様なもの）を与えられ、以降、冒険者としてその身を立てている。
 親が死ぬことになったのは自らが弱かったため、という臆げな記憶のせいで、焦燥するよう自らの身体を鍛えている。

